

# かけはし



さあ 後期開始

後期も笑顔いっぱいに ！

後期が始まりました。今朝も私はいつものように、校門で登校する子供たちを迎えるしました。朝の挨拶は、いつもよりもやる気が感じられるものでした。（私には、そう感じられたのですが・・・。）といつても、前期が終わって3日しか経っていないので、子供たちには、後期という意識はあまりないのかもしれません。しかし、各学級では、新たな学級の目標を設定し、子供たちが目的をもって学校生活を送ることができるようにしていきます。

前回の学校だよりでもお知らせしましたが、前期はたくさんの子供たちの成長が見られました。後期はどのように成長してくれるのかを楽しみにしています。私自身も新たな目標を設定して、子供たちと過ごしていきたいと思っています。

後期も保護者の皆様と連携して、全職員が子供たちのよりよい成長のために努力していくので、御協力をよろしくお願ひいたします。

## 大切な家庭の教育

10月5日、来年度八日市場小学校に入学する新1年生の子供たちの健康診断がありました。とてもかわいい幼稚園生や保育園生などがたくさん集まりました。

受付会場となった体育館では、大きな体育館に興奮して走っている子、たくさん的人が集まっていることに戸惑っている子、お母さんの手をぎゅっと握りしめて不安そうな顔をしている子・・・。子供たちはいろいろです。

健康診断が始まると、みんな一生懸命頑張っていました。お利口に座って順番を待っている子、職員の説明を静かに聞いている子、グループでまとまって移動できる子、職員の指示に従って素早く行動できる子・・・。すてきな子供たちで来年度の入学式が楽しみです。

学校は、国語や算数などの教科の知識を身に付けたり、その知識を活用する力を受けたりする場所です。それとともに、集団生活のあり方を学ぶ場所でもあります。周りの人たちとのように接していくかを考えたり、よりよい集団生活を送るためにどうしたらよいかを考えたりする場所もあります。

健康診断で、入学前から集団生活の基礎を身に付けておくことが、学校生活のさらなる充実につながると思いました。まさに、家庭教育の重要性を感じました。学校でも、集団生活について指導や助言をしています。入学前、そして入学後においても、よりよい集団生活を送ることができるように支援していくことが必要です。きらきらと輝く子供たちの笑顔に向けて、家庭と学校が連携して、取り組んでいきたいと感じた健康診断でした。

## お 詫 び

八小PTAだより「いなほ 第188号」の記載内容に一部誤り（小学校体育大会の大会記録のページ）がありました。予定していた配付期日を変更することとなり、ご迷惑をおかけいたします。

正しい大会記録は以下のとおりとなります。

「いなほ」を楽しみにしていた保護者の方は多いと思います。記載の誤り及び配付期日の変更によりご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。